

世界と日本のおもなできごと(2016.9～2017.8)

数研出版編集部

世界

- 米中、パリ協定批准を発表(2016年9月3日)
11月4日、パリ協定発効。同8日、日本も批准。
- 北朝鮮、5回目の核実験実施(9月9日)
11月30日、国連安全保障理事会が制裁決議採択。
- IMF、人民元をSDRの構成通貨に(10月1日)
中国人民元が、米ドル、ユーロ、日本円、ポンドに加えて、国際通貨基金(IMF)の「特別引き出し権(SDR)」の構成通貨に採用された。
- 東京工業大の大隅良典栄誉教授にノーベル生理学・医学賞(10月3日)
「オートファジー」のしくみを発見したことによる。同7日、コロンビアのサントス大統領にノーベル平和賞の授与を発表。同13日、歌手のボブ・ディラン氏にノーベル文学賞の授与を発表。
- 国連事務総長にグテーレス氏(10月13日)
ポルトガル元首相のアントニオ・グテーレス氏の事務総長への選出を国連総会が承認した。
- 米大統領選でトランプ氏が勝利(11月8日)
共和党候補のドナルド・トランプ氏が、民主党のヒラリー・クリントン氏を破り当選を決める。2017年1月20日、第45代アメリカ合衆国大統領に就任。
- キューバのカストロ前議長が死去(11月25日)
キューバのフィデル・カストロ前国家評議会議長が90歳で死去。
- OPEC減産合意(11月30日)
石油輸出国機構(OPEC)が約8年ぶりの減産を決定。
- 安倍首相が真珠湾訪問(12月27日)
安倍首相とオバマ米大統領は、米ハワイ・オアフ島の真珠湾を訪問。真珠湾攻撃の犠牲者を慰霊。
- TPP離脱へ米大統領令署名(2017年1月23日)
トランプ米大統領は、TPP(環太平洋パートナーシップ)協定からの米国の離脱方針を示した大統領令に署名。
- 米、大統領令で難民受け入れを停止(1月27日)
トランプ米大統領は、難民の受け入れを120日間停止する大統領令に署名。3月6日、トランプ大統領は、イスラーム圏6か国からの米国への入国などを制限する新たな大統領令に署名。6月26日、米連邦最高裁は条件つきでこの大統領令を認める。

日本

- 日本銀行、金融政策の枠組み変更(2016年9月21日)
金融政策の軸を、世の中に出回るお金の「量」から、長期と短期の「金利」に切り替える。
- 日弁連、「死刑廃止宣言」を採択(10月7日)
日本弁護士連合会は、人権擁護大会で死刑制度の「廃止宣言」を採択。
- 南スーダンPKOへの「駆けつけ警護」の付与を閣議決定(11月15日)
南スーダンPKOに派遣されている自衛隊に対して、「駆けつけ警護」と「宿営地の共同防護」を実施できるように決定。2017年3月10日、政府は、南スーダンに派遣している陸上自衛隊施設部隊約350人の撤収方針を決定。5月27日、最終部隊が帰国。
- 政府、全農改革を正式決定(11月29日)
全国農業協同組合連合会(JA全農)の改革方針などを盛り込んだ「農業競争力強化プログラム」を決定。
- 国会がTPP協定を承認(12月9日)
TPP(環太平洋パートナーシップ)協定などが成立。
- カジノ解禁法が成立(12月15日)
カジノやホテル、商業施設などの統合型リゾート(IR)の整備の推進を政府に求める。
- 日露首脳会談を開催(12月15日)
安倍首相がプーチン大統領と会談。北方領土での「共同経済活動」の実施に向けた協議開始で合意。
- 辺野古への移設をめぐる行政訴訟で国の勝訴が確定(12月20日)
米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設をめぐる行政訴訟で、最高裁は沖縄県側の上告を棄却。
- 政府、もんじゅ廃炉を決定(12月21日)
日本原子力研究開発機構の高速増殖炉「もんじゅ」(福井県敦賀市)の廃炉を正式に決定した。
- 最高裁、インターネット検索結果の削除を認めず(2017年1月31日)
男性がグーグルに対し、逮捕歴の検索結果の削除を求めた仮処分申立てで、最高裁は削除を認めず。
- 「プレミアムフライデー」開始(2月24日)
毎月末の金曜日の退社時間を早め、消費活動の活性化を促す。

□北朝鮮、弾道ミサイルを発射(2月12日)

弾道ミサイルは日本海に落下。6月2日、国連安全保障理事会は、弾道ミサイル発射に対する制裁決議を採択。8月29日、日本列島上空を通過する弾道ミサイルを発射。同30日、安保理で北朝鮮を非難する議長声明を採択。

□韓国の朴槿恵大統領を罷免(3月10日)

5月9日に行われた大統領選で最大野党・共に民主党の文在寅前代表が勝利。同10日、大統領に就任。

□米、温暖化対策見直し(3月28日)

トランプ米大統領は、オバマ政権の地球温暖化対策を見直す大統領令に署名。6月1日、トランプ大統領はパリ協定からの離脱を表明。

□イギリス、EU離脱を正式通知(3月29日)

6月8日に行われた下院総選挙で与党・保守党が第一党を維持するが、議席数は過半数を割り込む。

□アメリカ、シリアを攻撃(4月6日)

米国は、シリアのアサド政権が空爆で化学兵器を使用したと断定。対抗措置としてシリア軍の基地に対するミサイル攻撃を行う。

□仏大統領選でマクロン氏が勝利(5月7日)

フランス大統領選の決選投票で、中道で無所属のエマニュエル・マクロン前経済相が極右・国民戦線のマリーヌ・ルペン氏に勝利。6月18日、国民議会選挙でもマクロン新党が圧勝。

□ロシア疑惑に特別検察官(5月17日)

米司法省は、大統領選での「ロシアゲート」疑惑に関し、独立性の高い特別検察官を設置することを決定。ロバート・モラー FBI元長官を任命。

□日本とEUがEPAで大枠合意(7月6日)

安倍首相とユンカー欧州委員会委員長、トウスク EU大統領が会談。経済連携協定について大枠合意。

□国連で核兵器禁止条約を採択(7月7日)

米・英・仏・日本が不参加の方針を表明。

□最高裁、令状なし「GPS捜査」に違法判決(3月15日)

裁判所の令状を取らずに、捜査対象者の車にGPS端末を設置した捜査手法について、最高裁は、これを違法とする判決を出した。

□政府、「働き方改革実行計画」決定(3月28日)
残業時間の上限規制と「同一労働同一賃金」が柱。

□他人のiPS細胞で世界初移植手術(3月28日)
理化学研究所などのチームは、他人のiPS細胞から作製した網膜細胞を、難病患者に移植する世界初の臨床研究を実施。

□高浜原発の再稼働を認める判決(3月28日)
大阪高裁は、関西電力高浜原子力発電所3、4号機の運転を差し止めた大津地裁の仮処分決定を取り消す。

□安倍首相、憲法改正施行目標表明(5月3日)
憲法改正を実現し、20年施行を目指す方針を表明。

□改正民法が成立(5月26日)
明治時代以来、約120年ぶりの抜本改正。

□退位特例法が成立(6月9日)
天皇陛下の退位を実現する特例法が成立した。

□改正公職選挙法が成立(6月9日)
衆議院の小選挙区間の一票の格差を是正するため、小選挙区の定数を6県で各1減し、97選挙区で区割りを変更する。

□改正組織犯罪処罰法が成立(6月15日)
「共謀罪」の構成要件を改め、「テロ等準備罪」の新設を柱とする。

□改正刑法が国会で成立(6月16日)
性犯罪の厳罰化などを盛り込む。

□都民ファーストの会、東京都議選で第1党に(7月2日)

小池百合子東京都知事が率いる地域政党・都民ファーストの会が49議席を獲得し、都議会第1党に。

□沖ノ島などが世界遺産に登録決定(7月9日)
『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』として世界文化遺産への登録が決定。

□国会で閉会中審査を開催(7月10日)
衆参両院で、国家戦略特区を利用した獣医学部新設の是非をめぐって閉会中審査が開かれた。

□民進党の蓮舫代表が辞任表明(7月27日)
都議選の惨敗などをふまえて判断。

□第3次安倍第3次改造内閣発足(8月3日)
野田聖子氏を総務相、河野太郎氏を外相に起用。

◎参考にしたWebサイト

「YOMIURI ONLINE」(<http://www.yomiuri.co.jp>)